

すすめよう！男女共同参画

問合せ先

役場企画課
企画調整係(内線212)

◆男女共同参画の視点に立った教育を

男女共同参画社会を実現するためには、大人だけでなく、次世代を担う子どもたちにも人権の尊重や男女共同参画への理解を促すなど、長期的な視野に立って取り組みを進めることが必要です。

家庭や学校、地域において、無意識のうちに子どもへ「男は仕事、女は家庭」などの考え方を押しつけないようにする取り組みや、一人ひとりの個性を尊重し、協力しながら能力を伸ばしていくことができる教育の推進が求められます。また、進路や職業についても、主体的に選択する能力や態度を身につけられるように指導することが大切です。

従来 of 社会的慣行により、不必要に「男だから、女だから」と性別で分けていたことはないか、また「男らしく、

女らしく」と先に考えてしまうことがないかなど、改めて点検してみましょう。

◆6月23日～29日は「男女共同参画週間」です

○平成27年度のキャッチフレーズ

「地域力×女性力＝無限大の未来」

国の男女共同参画推進本部は、毎年6月23日～29日の1週間を「男女共同参画週間」として、さまざまな取り組みを通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念の理解を深めることを目指しています。

男女が家庭や学校、地域、職場でそれぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、行政だけでなく町民の皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。この男女共同参画週間をきっかけに、男女のパートナーシップについて考えてみませんか。